



10月です。今年もあと2ヵ月。秋が来たと喜んでいたら…寒いなあ。アツと言う間に冬になりました。我が家は炬燵をだしました。炬燵って日本人で良かったなあと思える素敵な文化。炬燵と甘酒。いい季節です。

神垣健司の

森へ入ろう for kids

アケボノソウとアリ

アケボノソウ
11月下旬 センブリ屋

秋になると里山にはセンブリ類の花が咲くようになります。その中でも最も可愛い花。

白地に紫と緑黄の点を、曙の空に光る星々に見えて「曙草」という名前がつけられました。



アリは何をしているの?!

アケボノソウの上にアリがいることがよくあります。アリはアケボノソウのミツをためているのです!!



【アケボノソウ】

観察場所: 灰ヶ峰公園の外濠あたり。
10月下旬まで花が見られる

育て方

11月になると種をつけるので、明るい日陰を好むので、水がたまりないようにすれば簡単に育てられます! 2年目の秋に花が咲きます!!



神垣 健司 (かみがきけんじ)
自然観察会などで講師を担当する。呉の自然にとってもくわしい。



片山りをイラスト描いています。日本のお花は名前も素敵です。私も見つけたらアリの気持ちになって舐めてみますね!

いままでのイラスト図鑑は
こちらから▶

